

ae 社協だより

～ふれあいネットワーク～

第48号 2020
令和2年5月1日発行

編集・発行: 社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会
【菱刈本所】伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL:0995-26-4120
FAX:0995-26-4783 E-mail:kotob019@po.minc.ne.jp
【大口支所】伊佐市大口里3054-1(元気こころ館) TEL:0995-23-0011
FAX:0995-23-0135 E-mail:ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp

目次

- P1…日本赤十字事業および日赤運動月間(5月)の紹介、新型コロナウイルスで気をつけるポイント
- P2…令和元年度 日本赤十字 伊佐市地区および赤い羽根共同募金 実績報告
- P3…令和2年度 伊佐市社会福祉協議会 事業計画
- P4…令和2年度 伊佐市社会福祉協議会 事業予算
- P5…福祉サービス利用支援事業、学生服リユース事業の紹介
- P6…香典返し・篤志(1～3月分)、祭壇貸付事業の紹介
- P7…心配ごと相談(5～8月)、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険

大口ふれあいセンター前の桜並木通り

社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金の一部を使用し作成しています。

～日本赤十字事業のご紹介～

皆様には、日頃から赤十字事業への深いご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、5月に令和という新しい元号に変わる記念すべき年でありましたが、国内では8月の九州北部豪雨、9月の台風15号、10月の台風19号などの災害により多くの方々が被災され、日本赤十字社は、医療救護班の派遣や救援物資の輸送・配分、被災者に対するこころのケア活動など各種支援活動を展開しました。

一方、鹿児島県内においては、幸いにも、医療救護班が出動する事態には至りませんでした。6/29から県本土を襲った記録的大雨により被災された方々に対して、鹿児島県支部では迅速に毛布や緊急日用品セット、ブルーシートなどの救援物資をお届けしました。これらの自然災害により、亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

このような災害救護をはじめとする日本赤十字社が行う様々な活動は、市民の皆様の温かいご支援・ご協力によって支えられています。

今後とも、「人道」の旗印の下、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」活動を積極的に展開してまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＋5月は赤十字の運動月間です！＋

～赤十字会費(活動資金)へのご協力をお願いします～

日赤鹿児島県支部では、災害発生時に迅速に傷病者を救護できるよう、医療救護班を常時編成し、訓練を行うなど今後いつ起こるか分からない災害等に備えています。また、被災された方々が必要とされる救援物資の備蓄及び配付を行っています。

災害救護活動以外にも、市民の方々に正しい救命処置や応急手当などを学んでいただく「救急法等の講習」や「赤十字奉仕団の活動」、未来を担う子どもたちの健全育成のための「青少年赤十字活動」、近年、増加している災害に備え、自助と共助の力を高めるための「赤十字防災セミナー」などを行っています。

このような日本赤十字社の人道支援活動を行うための財源は、すべて皆様からお預かりする赤十字会費(活動資金)により支えられています。



新型コロナウイルスで気をつけるポイント！

新型コロナウイルスにより、様々な通いの場・日頃の交流の場などが中止や自粛となり、人とお話をしなくなったり、運動不足になっていませんか？以下のことなどに気をつけて過ごされてみてはどうでしょうか？

〇うつらない、うつさないために…

- ★「換気の悪い密閉空間」で「人が密集」し「近距離での会話が行われる」ような状況になるべく作らないようにしましょう。
- ★多人数での集まりや用事に行くことを控えましょう。

〇体力維持にも気をつけましょう

- ★できる運動を続けましょう！
- ★栄養と睡眠をしっかりととりましょう！
- ★友人や家族と連絡をとりあいましょう！



特に孤立しがちな1人暮らしの方など、とにかく、人とつながっていただければと思います。
会って話せなくても、電話やFAX、メール、SNSを使って声をかけ合うことはできます。
周りの人と気持ちを分かち合うことが助けになります。

市民の皆様の思いやり・お心遣いに心より感謝いたします！

日本赤十字 伊佐市地区 実績報告

令和元年度 会費実績額 4,165,500円

日本赤十字社へ送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に使われています。

また、伊佐市内においては、自然災害や火災等に遭われた方に毛布や日用品セットなどの災害見舞品の配付や、日赤奉仕団の非常炊出し訓練の研修会などにも充てられています。これらの財源は皆様からの会費によって活動が支えられています。



日本赤十字社公式
マスコットキャラクター
ハートラちゃん
©日本赤十字社

令和元年度 義援金受付総額 397,156円

皆様からお預かりした義援金は、日本赤十字社へ送金し、被災地に配分されます。
あたたかいご支援ありがとうございました。ご報告と合わせてお礼申し上げます。

令和元年台風第19号災害 平成30年7月豪雨災害
343,515円 50,000円

平成28年熊本地震 平成30年北海道胆振東部地震
2,410円 1,231円

Q:会費などの活動資金と災害義援金は違うもの？

A:用途が違いますので、ご理解ください。

詳細は…



で検索してホームページをご覧ください！

伊佐市共同募金委員会 実績報告

令和元年度 一般募金・歳末たすけあい募金総額 5,344,625円

一般募金 4,869,625円

歳末たすけあい募金 475,000円

区 分	実績額(円)
戸 別 募 金	3,805,950
法 人 募 金	748,190
学 校 募 金	65,647
職 域 募 金	56,089
イ ベ ン ト 募 金	79,449
個 人 募 金	5,257
そ の 他	109,043
合 計 額	4,869,625

寝たきりの高齢者や障がい者(児)等の方々95人(各5,000円)へ民生委員の方々にご協力いただき、越年見舞金をお贈りいたしました。

市民の皆様からいただいた歳末たすけあい募金活動中の街頭募金や企業募金を越年見舞金として充てております。

昨年10月1日から12月31日までの間、伊佐市内の職場・学校・街頭等多くの場面で、募金にご協力いただきありがとうございました。
おかげさまで多くの募金が集まりました。



共同募金シンボルキャラクター
愛ちゃんと希望くん
©中央共同募金会

昨年度にお寄せいただきました募金は、全額を県共同募金会へ送金しており、その金額の約7割が今年度の伊佐市の福祉活動資金として配分されます。この配分金は、今年度の敬老行事祝い・記念品贈呈事業、市内小中学校でのボランティア活動、各福祉団体等への助成、福祉イベント開催、ふれあいサロンへの助成等に使われます。

赤い羽根募金の使いみちの詳細について知りたい方は…



と検索してみてください！

令和2年度 事業計画

令和2年度の予算、事業計画などを審議する理事会(3/19)・評議員会(3/27)が開催され、本年度の事業方針及び事業計画、予算等が決定されました。

令和2年度の事業計画及び予算については次のとおりです。「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の達成に向け、市民の皆様とともに一歩ずつ活動を進めてまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【基本方針】

伊佐市の人口は減少傾向にあり、高齢化率は40.7%(令和2年3月現在)と、少子高齢化が急速に進んできています。地域のつながりの希薄化など社会情勢が変化する中で、育児や介護、虐待や引きこもり、貧困等の課題が顕在化しており、福祉を取り巻く環境は新たな局面を迎えています。

そのような中、国の施策として医療・介護等の専門的ケア、介護予防、地域の支え合いによる生活支援サービスなどが一体的に受けられる「地域包括ケアシステム」の実現のため、地域共生社会に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくりが求められています。

社会福祉協議会には、地域福祉推進の中核的役割を果たすのみならず、サービスの創意工夫と他の事業主体で対応が困難な福祉ニーズに対しても果敢に挑戦することが求められています。

本会においても「生活支援体制整備事業」を地域福祉事業の要として、福祉サービスの支え手と受け手という関係を超えて、地域住民や地域の様々な主体が参画し、地域を共に創っていく社会の実現に向けて、伊佐市と連携、協議を図りながら、コミュニティ協議会、自治会、民生委員児童委員協議会など福祉活動を行う関係団体等と共に、地域における福祉課題解決のために積極的に取り組んでまいります。

また、市民の皆様が住み慣れた地域で生活できるよう、これまで取り組んできたサロンの開設や見守り活動など、地域住民の参画をいただきながら積極的に取り組んでまいります。

介護保険事業におきましても、居宅介護支援事業所において特定事業所加算を継続し、訪問介護、通所介護、障がい福祉サービスについても、利用者ができる限り住み慣れた地域で在宅生活が維持できるように支援し、多様化するニーズに適切に対応できるよう職員のスキルアップと人材確保に努め、関係事業所との連携を図りながら地域の介護サービスの質の向上を目指します。

一方、現在の本会の財政については、介護保険事業における事業収入、社協会費、寄附金等の減少、伊佐市からの補助金額削減などにより、極めて厳しい状況にあります。そのような状況にあることを踏まえ、引き続き事業の見直しや新たな財源確保など改善に取り組んでまいります。

社会福祉協議会としては、地域の福祉課題や住民のニーズを把握し、行政・民生委員など各種福祉団体等と共に「誰もが安心して暮らすことができる地域福祉」の実現に向けて取り組んでまいります。

令和2年度 事業予算

【基本目標における実施計画の重点項目】

- ① 組織・事務局体制・財政基盤の充実
- ② ボランティアセンター運営事業の推進と充実
- ③ 介護保険事業等の推進と充実
- ④ 高齢者等福祉活動の推進
- ⑤ 在宅福祉サービス事業の推進と充実



(単位：円)

勘定科目			法人合計	社会福祉事業	収益事業
事業活動による収支	収入	会費収入	2,932,000	2,932,000	0
		分担金収入	156,000	156,000	0
		寄附金収入	6,000,000	6,000,000	0
		経常経費補助金収入	12,214,000	12,214,000	0
		受託金収入	33,467,000	33,467,000	0
		貸付事業収入	310,000	310,000	0
		事業収入	42,646,000	42,646,000	0
		介護保険事業収入	58,391,000	58,391,000	0
		障害福祉サービス等事業収入	1,300,000	1,300,000	0
		祭壇貸付事業収入	8,620,000	0	8,620,000
		受取利息配当金収入	40,000	35,000	5,000
		その他の収入	30,000	30,000	0
		事業活動収入計	166,106,000	157,481,000	8,625,000
	支出	人件費支出	116,343,000	112,230,000	4,113,000
		事業費支出	29,969,000	29,619,000	350,000
		事務費支出	11,213,000	10,339,000	874,000
		祭壇貸付事業支出	1,700,000	0	1,700,000
		貸付事業支出	300,000	300,000	0
		助成金支出	1,205,000	1,205,000	0
		負担金支出	181,000	181,000	0
		事業活動支出計	160,911,000	153,874,000	7,037,000
		事業活動資金収支差額	5,195,000	3,607,000	1,588,000
その他活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	10,000	10,000	0
		その他の活動収入計	10,000	10,000	0
	支出	積立資産支出	28,000	25,000	3,000
		サービス区分間繰入金支出	10,000	10,000	0
		その他の活動による支出	3,558,000	3,278,000	280,000
		その他の活動支出計	3,596,000	3,313,000	283,000
		その他の活動資金収支差額	-3,586,000	-3,303,000	-283,000
	予備費支出		1,609,000	1,524,000	85,000
	当期資金収支差額合計		0	-1,220,000	1,220,000
	前期末支払資金残高		37,562,000	35,862,000	1,700,000
	当期末支払資金残高		37,562,000	34,642,000	2,920,000

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

ご存知ですか？『福祉サービス利用支援事業』

ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が低下されている方で、日常生活に不安がある方など



日常の暮らしやサービス利用に必要なお金の出し入れに自信がない…。

最近、物忘れが多く通帳やはんこ等、どこに置いたのか分からなくなってしまう…。



福祉のサービスを利用したいけど、どうすればいいのか…。



このようなことで
お困りの方に…

お手伝いします！

ご本人の意向を確認させていただき、支援計画に基づいてサポートいたします！

まずは伊佐市社協まで
ご相談を☆ 26-4120

・福祉サービスの利用の
相談や申し込み



・日常の暮らしに欠かせない
お金の出し入れ



・大切な通帳や印鑑等を
安全な場所でお預かり



学生服リユース事業



「学生時代の要らなくなった制服だけど、捨てるのは辛い。売るのもなんだか抵抗がある…」

そういった方は、実はけっこう多いのではないのでしょうか？

この事業は「思い出の詰まった制服を次の世代に使ってほしい人」と「制服リユースで進学の実用負担を軽くしたい、進学の夢を諦めたくない人」…そんな両者を結び付けていくのが、今回の事業です。

★該当する制服 伊佐市内の小・中・高校
の制服(夏・冬)

※汚れや破損がひどい物はお預かりできないことがあります。ご了承ください。

制服を提供したい

直接、以下の場所にお持込みください。

- ・伊佐市こども課(大口庁舎)
- ・社協本所(まごし館)及び大口支所(元気こころ館)
- ・子育て支援センター ルピナス(旧大口南中跡)

※制服以外に、体操服やランドセル、
中高生の学校かばんも受付けています。

制服を希望する人

伊佐市こども課または伊佐市社協本所(まごし館)
へご連絡ください。

- ・伊佐市こども課 TEL 23-1311
- ・伊佐市社協本所 TEL 26-4120



たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆様からたくさんのご寄付(香典返し・篤志)をお預かりしております。
お預かりしたご寄付は、市民の皆様の福祉向上のために大切に使用させていただきます。
今回の掲載は、令和2年1月1日～令和2年3月31日に受け付けたものです。
大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。
香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄付者様のご希望のみ掲載しております。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

菱刈本所・大口支所受付(順不同)

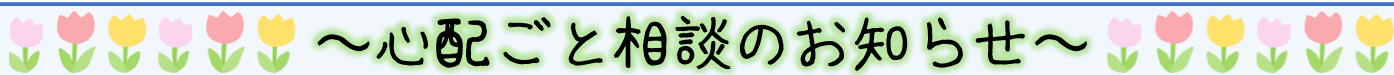
【香典返し】

	自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)
1	辺母木	大迫 義人	大迫 ノブ子		29	麓町	瀬下 信一	瀬下 茂治	
2	崎山東	前原 博文	前原 アヤ子		30	鳥巢上	張原 恵吉	張原 エミ子	
3	築地下	畑田 充子	畑田 千幸	30,000	31	木ノ氏	森山 シヅ子	森山 義治	
4	永尾	木場野 輝美	淵之上 清子		32	目丸	川崎 久美子	木佐貫 京野	
5	前目中	北山 ミエ子	北山 憲一		33	尾之上	緒方 緑	緒方 重信	
6	諏訪	笹原 征矢	笹原 ユイ子		34	鳥巢下	坂ノ上 恵美子	坂ノ上 悟	
7	小川添	永池 智鶴子	永池 三郎		35	門前	森園 泰久	森園 紀代美	
8	馬渡	寺田 まき子	小迫 照雄		36	中戸切	山下 明世	山下 蘭子	
9	笠松	濱場 信子	濱場 秀仁		37	春村	鶴田 ハル子	鶴田 健二	
10	福岡市	西村 隆	西村 ヒサ子		38	田中上	二渡 秋子	二渡 義輝	
11	田中上	木佐貫 稔	木佐貫 ツタエ		39	舟ノ川	吉加江 照代	吉加江 公隆	
12	本町	工 美智子	工 昭市		40	高野	右田 郁雄	右田 基	
13	永池	永池 イツ子	永池 修		41	山屋	吉松 昭夫美	吉松 幸子	
14	岩坪	中村 周二	中村 ヒサ子	30,000	42	上青木西	岩切 美昭	岩切 美代子	
15	田中上	永友 利美	永友 ミツ子		43	上元町	前野 珠美	前野 洋次朗	
16	岩坪	蓑茂 智恵美	蓑茂 武利		44	園田	堂前 トヨ子	堂前 武門	
17	川西	米丸 一三	米丸 明代		45	木ノ氏	甲斐 純子	甲斐 義幸	
18	山屋	上森 ふぢゑ	上森 政彦		46	金波田	長谷川 美智代	東 武光	
19	諏訪	牧山 ツル子	矢野 富子		47	奈良野	中山 博幸	中山 千秋	
20	重留西	和田 美津子	迫田 範子		48	郡山	堂園 秀仁	堂園 ケサノ	
21	下手浜場	永吉 睦美	小園 フヂエ		49	大島北	柴田 正己	柴田 婦美子	
22	宮人	山下 早治子	山下 公輝		50	郡山	三好 仁郎	三好 セツ	
23	木ノ氏	甲斐 恵子	児島 久子		51	西本町	松永 ひろ子	古川 芳熊	
24	町舟津田上	倉野 孝博	倉野 トヨ子		52	門前	畦元 敦夫	大塚 なみ	
25	青木元	川田 耕二	川田 ハル		53	宮人	猪鹿月 輝雄	猪鹿月 ヒデ子	
26	田中上	蘭田 マサノ	蘭田 納		54	青木	大浦 元	大浦 イソ	
27	小原松山	大保 義人	大保 カツエ		55	小水流	丸田 ユキ	丸田 忍	
28	陣之尾	今村 純久	今村 ノリ						

～祭壇貸付事業のご案内～

葬儀に関するお問合せ・ご相談は、下記までご連絡ください。
伊佐市社協:26-4120 担当携帯(肥後):090-2714-3317





日常生活の中でお困りな事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！

伊佐市社協では、市民の皆様の様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。（※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。）

日程及び場所 5/13(水)[羽月地区公民館] 6/3(水)[本城校区集会施設]
(毎月第1水曜) 7/1(水)[山野基幹集落センター] 8/5(水)[湯之尾校区集会施設]
★5月のみ第2水曜

※今年度も校区を一部巡回いたします。場所をお間違えないよう、ご注意ください。

児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう！～

☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、
収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

☆利用方法



☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所・支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

☆ポイントが貯まったら…

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。

社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和2年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	65,000円	
	入院中の手術		
	外来の手術	32,500円	
賠償責任の補償	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品/パンフレットは
こちら
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

営業時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK19-12918 2020.2.10作成)